やまえこ

２０１１年
12月　号外

ヤッター！淡海エコクラブ大賞受賞　ちょっとびっくり？

12月４日(日)に琵琶湖博物館で県内の子どもエコクラブ交流会がありました。わがエコクラブは、２年前のジャンボ絵本で大賞を受賞して以来の２回目の参加となりました。小さな子ども達には、はじめてのコンクール的な発表会で、制限時間５分の間にプレゼンテーションをして、その後３分間の質問を受けるというものです。

今年とりくんだ昔の暮らし聞き取り調査の報告と寸劇、やまえこソングを出場した７人全員が、うまく発表できました。そして、他の素晴らしいエコクラブ活動（リサイクル活動、生態系観察、水質調査、森探検、天体観察など私たちが日ごろしていない理系的なの活動）は、とても勉強になりました。

そんな中で、まさかの大賞受賞。奨励賞３席にも入るとは思っていなかったため、びっくりしました。
子ども達のがんばりと協力してくださった高齢者の皆様に感謝ですね。
嘉田知事からいただいた受賞の重みを感じ、でも気楽に・・・がんばりましょう。おつかれさまでした。

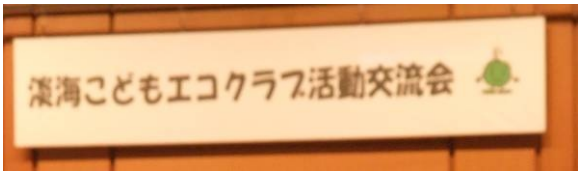
★ 発表内容

今年６月～9月までに、山内地区の４名のお年寄りの方に聞き取った水と暮らしの調査を発表しました。

・ 調査の結果わかったこととして、

① 水道がない時代、井戸水を大切に使っていた
② 井戸の水を汲むのは、子どもの仕事であった。
③ 水を瓶に入れておき、そこから生活に必要な水を分けた
④ 風呂は、３日に１度くらいで、３軒くらいが交代でもらい風呂をした家もある。
⑤ 電球は、家に１つか２つだから、夜は家族が同じ部屋に集まって団欒をした。
⑥ うさぎ、家での鶏も食べた。
⑦ みんなで、助け合ってモノも分け合った。

→以上を寸劇を交えながら、発表しました。そして、やまえこソングを久々に歌いましたね。



嘉田知事から「大震災を目の当たりにして、水や電気がなくなったらどうするか、を高齢者から聞き取り、今自分達ができることを考えようとしている。」また、他の選考委員からも「違った目線からの山内エコクラブの活動が楽しみです」と、講評を頂きました。聞き取りから自分達が何ができるかの話し合い、アクション化していく必要がありますね。

協力いただいた４名の方々・・・・ありがとうございました。

６月 12 日　黒川　元一氏宅(笹路区)

高齢者のお顔は優しいですよ。

７月 24 日　　岡田正男氏宅(上の平区)

８月 22 日　北林　良三氏宅(山女原区)

つるべ式のくみ上げ井戸
水の重たさと冷たさを感じました

９月 11 日　馬場　武郎氏宅(市場区)

自分達が聞き取った内容発表や質問をします。

御礼をこめて、自慢の馬子唄を披露します。

あなたも仲間　夢と感動と潤いを届ける　山内エコクラブ　　随時メンバー募集してます。
事務局　　〒５２８－０２０８　滋賀県甲賀市土山町黒川 2063　　竜王真紀
URL:http://www3.to/yamaeco　　電話　090-7966－2262
メール　　ryuoh-mtm@maia.eonet.ne.jp　　詳しくは、ホームページをご覧ください。